

第6回山陽小野田

少年少女合唱祭

広報
No.187
2013
1.1



人と出合い支え合い自然とふれあう 活力ある住み良さ創造都市

さんようおのだ



目次 CONTENTS 次

目次・表紙の説明	2
サポート寄附・人のうごき	
市長から市民のみなさんへ	3
中学生海外派遣帰国報告	4
トピックスさんようおのだ	6
まちづくり市民会議「デマンド交通検討部会」の 委員を公募します など	
情報ひろば	8
市民意見公募制度 意見を募集します など	
健康だより	10
さあ、学校へ行こう！ 観光ガイド検定クイズ 病院ニュース	12
まち再発見 今月のおすすめ料理	13
こちら消防 119 子育て情報ナビ ごみ出しワンポイント	14
各種相談の日程	15
1月のカレンダー	裏

表紙の説明



12月23日、第6回山陽小野田少年少女合唱祭が文化会館で開催されました。山陽小野田少年少女合唱団(写真)を始め、市内外から7団体、約350人が出演し、美しい歌声を聞かせてくれました。フィナーレでは全員がステージに上がり「きよしこの夜」「believe」を大合唱。観客も巻き込み感動的なステージとなりました。

サポート寄附 (ふるさと納税)

累計【441件】**17,227,000円**
(12月24日現在)

人のうごき

		(12月1日現在)
世帯	28,461世帯	(-12)
人口	65,515人	(-58)
男	30,920人	(-11)
女	34,595人	(-47)

※()内は前月との比較



・・・パソコン、携帯からご利用できます。



・・・パソコンからご利用できます。

上記のマークがついているものは

「山陽小野田市 WEB 申請サービス」をご利用できます。

パソコンから ☎ <https://s-kantan.com/sanyo-onoda-u/>

携帯電話から ☎ <https://s-kantan.com/sanyo-onoda-k/>



■発行 / 山陽小野田市

<http://www.city.sanyo-onoda.lg.jp/>

〒756-8601 山陽小野田市日の出一丁目1-1

☎ 82-1111 (代表)

■編集 / 総務課 ☎ 82-1148

ki-kouhou@city.sanyo-onoda.lg.jp

■ 市長から市民のみなさんへ

市長 白井博文



■ 新年を迎えて

みなさん、新年明けましておめでとうございます。まず、みなさんのご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

市職員も一同、公僕としての自覚を一段と深め、市民サービスの更なる向上に努力する決意でおりますので、どうぞよろしく願いいたします。

■ 社会資本の整備に向けて

合併のご褒美ともいべき合併特例債という有利な財源(事業費の95%につき起債可能。毎年の償還額の70%を国が負担)がありながら、本市では当初必要な5%の財源の準備ができず、合併特例債事業の着手が遅れていましたが、財政力の改善(財政健全化)につれて、現在、本格的な取組みが進んでいます。

全小中学校の耐震化、厚陽小中学校の一体化、ごみ処理場・市民病院・山陽消防署の各新設、厚狭地区・埴生地区の各公共施設の再編整備など、目白押しです。もう数年もすれば、県事業である厚狭川河川整備や新有帆川大橋(仮称)も完成し、街の景観も随分と変わってくることでしょう。

ちなみに、合併特例債といっても借金です。これだけの事業を手掛ければ財政指標の悪化が懸念されますが、財政課の見通しでは、実質公債費比率(現在16.1%)も17%台にとどまりそうです。

■ モジュール授業は続いています

「まだ、本市のモジュール授業(学校での生活改善・学力向上事業)は続いていますか。」対話の日でよく聞かれた質問です。教育委員会によると、まだ続いているどころか、モジュール授業の先進地として、各地からの視察が相次いでいるそうです。最近も、県下の某市議会の視察があったとか。教育長への講演依頼も少なくないそうです。

■ ヒューマンフェスタで学んだこと

12月15日、市民館文化ホールで「ヒューマンフェスタさんようおのだ～人権を考える集い2012～」を開催し、今回は、筑波大学の土井隆義教授(犯罪社会学専攻)に昨今の「いじめ問題」について講演をお願いしました。

現在のいじめは、同じタイプの生徒が作るグループ内で、ちょっとしたきっかけで起きることが多く、加害者にも被害者にもなり得ること。背景として、社会の枠組みや規範が薄れて友人選択の自由が広がったこと。反面、選択されないことへの不安が生じ、他人からどう思われるかが異常に気になるといった状況が起きている。対策としては、私たち大人(指導者)が「もっと仲良くしては」などと同調圧力をかけるのではなく、人間関係の軸足を増やしていき、少数の友人に拘束されない心の開放感を持たせることが必要との内容でした。「今、友達作りが苦手でも、全く気にする必要はないのです。」と助言するよう指導されたように感じました。



中学生海外派遣 2012 帰国報告



今年で20回目となる中学生海外派遣事業。中学生6人と引率者1人の計7人が、姉妹都市であるオーストラリアのモートンベイ市へ向けて旅立ちました。両市の友好親善と相互理解を深めるとともに、広い視野と国際感覚を持った次代を担う人材を育成することを目的とし、毎年夏休みに実施している本事業。派遣生は各校を代表する交流大使としての役割を担い、8月16日から26日までの11日間にわたり、モートンベイ市で交流を図ってきました。言語も生活習慣も異なる地でホームステイを行い、どんなことを経験し、学んできたのでしょうか。

【担当課】協働推進課 (☎ 82-1134)

Australia

モートンベイ市

平成24年度 中学生海外派遣事業の
パネル展示を行います!

と き：1月18日(金)～20日(日)
と ころ：おのだサンパーク
サンフェスタ広場

中学生6人が姉妹都市モートンベイ市での体験、現地の生徒やホストファミリーとの交流の様子をパネル展示します。ぜひお越しください。



おか ま ゆ み
岡 麻友実 (小野田中学校 3 年生)



オーストラリアで一番困ったことは、会話です。初めは会話が続きなかつたこともありましたが、3、4日経つと耳も慣れてきて、簡単な単語が聞き取れるようになってきました。しかし、聞き取れるだけで言葉にしようとしてもなかなかできなく、すごく悔しい思いをしました。もう少し英語の勉強をしてくればよかつたと後悔しました。これからもっと英語の勉強を頑張り、この経験を大切に、私のこれからの人生に最大限生かしていこうと思います。

く ぼ た ち は る
久保田 千春 (埴生中学校 3 年生)



ホストファミリーは本当にいい家族で、ホームシックにはなりません。しかし、ホストファミリーが仲良く笑顔で話しているのを見て、家族に会いたくなりました。いつもそばにいて当たり前の家族と離れてみて、私は家族の大切さを知りました。渡した手紙に書いた「See you again!」が実現できるよう、これからも学ぶことを忘れずに頑張りたいです。このような機会を与えてくださった全ての方々に感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

しの だ な ぎ さ
篠田 凧沙 (厚狭中学校 3 年生)



オーストラリアに行き、文化の違いを感じました。靴のまま家の中に入ることになかなか慣れず、パディのクリスティーナに何度も笑われました。他にも食事の時に「いただきます」「ごちそうさま」と言わないことも驚きました。でも、ホストファミリーの家では、食事を作ってくれた人に「Thank you」と言っていたのはいいなと思いました。これからはこの経験を活かして、どんなことにも積極的に取り組んでいきたいと思っています。

た さ か み も り
田坂 実保 (竜王中学校 3 年生)



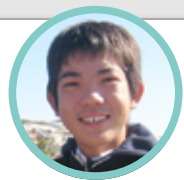
ホームステイ先での文化や習慣の違いには、驚きました。例えば、私の家では食事の準備は母が全て行いますが、ステイ先の家では夕食は当番制でした。Dad も夕方 5 時ごろには帰宅をし、一緒に食材を買いに行き、エビの料理を作ってくれました。私の父がそんなに早く仕事から帰ることはないの、不思議な感じがしました。当たり前と思っていたことが国によって違うことを知り、改めて世界は広いなと思いました。この経験を活かし、もっと視野を広げ、柔軟な考えができる人になりたいです。

にのみや ま ゆ
二宮 真夕 (高千帆中学校 3 年生)



最後の日の夜、ホストファミリーと夜の 1 時半まで話をしました。オーストラリアでは、高校受験がないこと、授業中に自由に立ち歩いたり、話したりすることが普通であること…たくさんの違いについて話をしました。また、常に感じていた違いは気候です。日本のようにジメジメしていなかったので、不快感は感じませんでした。オーストラリアと日本の文化や環境の違いを体で感じる事ができたこの経験を、これからの生活に生かしていこうと思います。

ふなばやし ひろみ
船林 広海 (厚陽中学校 3 年生)



ハイスクールの中でのサッカーの授業では、ミスをして「Nice!」と駆け寄ってくれて、ハイタッチしてくれました。僕もチームメイトが良いプレーをしたりミスをしたときは、同じように声を掛け、ハイタッチをしました。体育の後はとても清々しい気持ちになり、スポーツに国の壁はなく、すぐに打ち解けあえることを初めて経験しました。このような機会を与えてくださった多くの方々に心から感謝し、これからの成長で恩返しをしたいと思っています。

ハイスクールで姉妹都市提携 20 周年記念式典が行われ、多くの関係者を前に市を代表してスピーチを行いました。祝賀、感謝、祈念を伝えようと、ホストマザーのアドバイスで取り入れたジェスチャーも交え、ゆっくり心を込めて話をしました。聴衆のみなさんを笑顔にすることもでき、私としても満足いく出来で、みなさんから称賛されたことは大きな自信となりました。「伝えたいことがあり、それを伝えることができた喜び」は、引率した生徒たちに対しても、思いを伝えることの手本になれたのではないかと考えています。生徒たちには、これからの長い人生で、今回の貴重な経験を一生の宝にして、次へのチャレンジの糧にしてほしいと思います。



やすしげ み ほ
引率者 / **安重 美穂**
(本山小学校教諭)



まちづくり市民会議
「デマンド交通検討部会」の委員を公募します

山陽小野田市の公共交通空白・不便地域における市民の交通手段の導入に関して、広く市民のみなさんのご意見を伺います。本部会で提出されたご意見は、市ホームページ上で公表するとともに、今後の施策決定の判断材料として尊重されます。みなさんの参加をお待ちしています。

- ◎**応募資格** 応募時点で20歳以上の市民（市職員は除く）
- ◎**報酬** 無報酬
- ◎**募集人数** 20人
- ◎**提出期限** 1月25日（金）（消印有効）
- ◎**応募方法** 生活安全課、山陽総合事務所地域活性化室、南支所、埴生支所、公園通出張所、厚陽出張所に備え付けの応募用紙に記入し提出してください。郵送・FAX・E-mailでも構いません。応募用紙は、市ホームページからもダウンロードできます。
- ◎**選考方法** 応募理由を参考に審査を行い、審査合格者多数の場合は公開にて抽選を行います。抽選は2月1日（金）

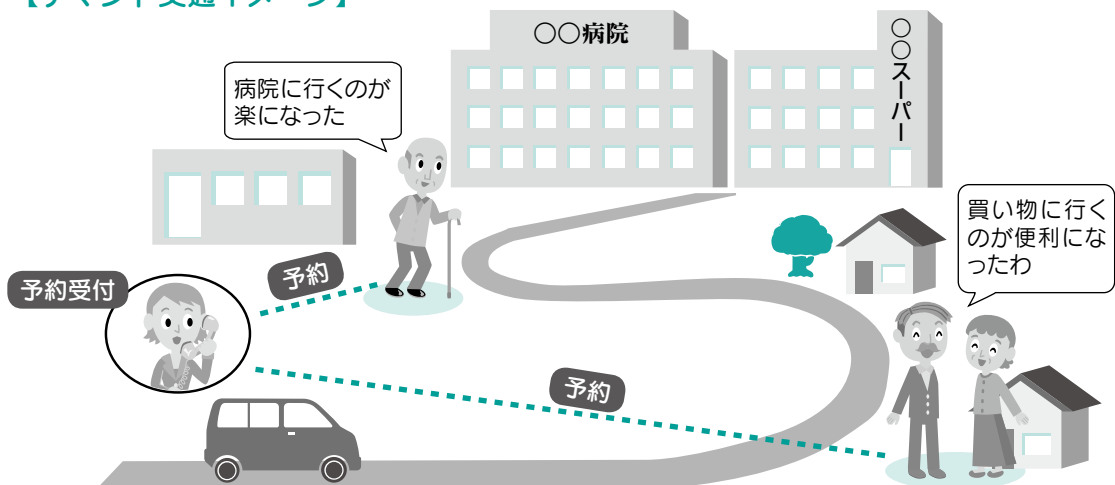
- 10時からを予定しています。なお、対象者にはその旨をお知らせします。
- ◎**会議** 平日の19時から2時間程度、2月から4月までの月に1、2回計6回程度の開催を予定しています。会議は原則として公開します。
- ◎**その他** 委員の氏名は公表しますが、それ以外の個人情報については、山陽小野田市個人情報保護条例第7条の規定により、適正に取り扱います。なお、提出書類は返却しません。
- ◎**提出先**
〒756-8601
山陽小野田市役所 生活安全課
seikatsu@city.sanyo-onoda.lg.jp

■「デマンド交通」とは？

通常の路線バスのような定時定路線の運行ではなく、事前に電話などで予約した人の家や指定する場所を順次まわりながら、それぞれの目的地で降ろすといったような利用者のニーズに応じて柔軟な運行を行う公共交通の一つの形態です。デマンドとは、「需要」、「要求」という意味で、言葉のとおり、目的地へ直接行けるなど、路線バスに比べ、多様な需要に対応しやすいのが特長です。

一般的に、道路に沿ってある程度“まとまった需要”がある場合には、定時定路線バスが適しており、時間的にも地理的にも“需要が分散”している場合は、デマンドが適しています。

【デマンド交通イメージ】



●問い合わせ先

生活安全課

☎82・1133 FAX 83・2604

◎コミュニケーション支援事業

聴覚障がい者などの社会生活におけるコミュニケーションを円滑にするため、講演、説明会、冠婚葬祭、受診、相談、親睦会等において手話通訳、要約筆記を必要とする場合に、依頼に応じて手話奉仕員、要約筆記員を無料で派遣します。

- ◎対象 身体障害者手帳の交付を受けている聴覚障がい、または音声機能・言語機能障がいのある人で、音声言語により意思疎通を図ることに支障がある人
- ◎派遣区域 原則として山口県内
- ◎派遣時間 9:00～17:00
- ◎申込先 高齢障害課
社会福祉協議会山陽支所 (☎72-1813)

◎特別障害者手当・障害児福祉手当・特別児童扶養手当

重度または中程度の障がいがあり、日常生活において特別の介護を必要とする場合、手当が支給されます。該当する障がいやその程度は法律で定められており、医師の診断書等に基づき判定されます。詳しくは、お問い合わせください。

■特別障害者手当

◎対象 20歳以上で、概ね身体障害者手帳1級、2級程度の障がいや精神障害者保健福祉手帳1級程度の障がい重複している場合やこれらと同程度の疾病、精神障がいを有している場合で、日常生活において常に特別な介護を必要とする在宅の人

◎手当の額 月額26,260円

◎問い合わせ先 高齢障害課

■障害児福祉手当

◎対象 20歳未満で、概ね身体障害者手帳1級、2級程度の障がいや精神障害者保健福祉手帳1級程度の障がいがあるため、日常生活において常に特別な介護を必要とする在宅の児童

◎手当の額 月額14,280円

◎問い合わせ先 高齢障害課

■特別児童扶養手当

◎対象 20歳未満で、身体または精神に中度から重度の障がいのある児童を養育している父・母、または父母に代わってその児童を養育している人

◎手当の額 1級：月額50,400円
2級：月額33,570円

◎問い合わせ先

こども福祉課 (☎82-1175)

各手当とも所得制限があり、申請者、配偶者または扶養義務者の前年の所得が限度額を超えている場合、手当は支給されません。また、施設に入所している場合(特別障害者手当については、3か月以上入院している場合を含む)も手当は支給されません。

☎電話・携帯電話に関する制度

◇NTT 無料番号案内(104)

◆対象 身体障害者手帳1級から6級までの視覚障がい、同手帳1級または2級の肢体不自由(下肢障がいは除く)、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている人

◆申込先 NTT (☎0120-104174)

◇携帯電話基本使用料等の割引サービス

◆対象 身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳のいずれかの交付を受けている人

※割引内容や手続きなど詳しくはお問い合わせください。

◆問い合わせ・申込先 各携帯電話会社

お知らせ



議会報告会 & 議員定数についての意見交換会

12月定例会の報告会と合わせて、議員定数に関する特別委員会による「議員定数についての意見交換会」を行います。

開催日・開始時間	会場
1月21日(月) 19:00～	厚陽公民館
1月22日(火) 19:00～	高千帆福祉会館
1月23日(水) 19:00～	きらら交流館
1月25日(金) 19:00～	須恵公民館
1月26日(土) 14:00～	中村公会堂
1月28日(月) 19:00～	文化会館

※お住まいの地区に関係なく、どちらの会場でも参加できます。

●問い合わせ先
議会事務局 (☎ 82-1182)

水道局指定修繕参加資格審査の申請

平成25・26年度の市水道局修繕業者指定申請を受け付けます。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

●受付期間
2月1日(金)～28日(木)

- 修繕業務期間
4月1日(月)～平成27年3月末
- 問い合わせ・申請先
水道局工務課 (☎ 83-3557)

募集・試験



はつらつシニア グラウンド・ゴルフ大会

- 対象 市内在住の65歳以上の
人または老人クラブ会員
- とき 3月13日(水) 9:00～
(受付8:15～)
- ※雨天の場合は翌日に順延します。
- ところ
県立おのだサッカー交流公園
- 参加料 無料
- 定員 300人(老人クラブ会員
以外は60人程度)
- 持参するもの
専用のクラブ、ボール
- ※貸し出しもできます。事前に
申し出てください。
- 申込期限 1月25日(金)
- 申込方法 申込先窓口または電
話にて申込み
- 申込先
・市内在住の65歳以上の
高齢障害課、山陽総合事務所
市民窓口課、南支所、埴生支所、
公園通出張所、厚陽出張所
- ・老人クラブ会員
市老人クラブ連合会事務局
- 問い合わせ先
高齢障害課 (☎ 82-1171)

1月～3月「吹きガラス体験」

- 対象 小学生以上

日程	時間
1月13日(日)	9:00～/13:30～
1月20日(日)	
2月10日(日)	
2月17日(日)	
3月10日(日)	

※作品のお渡しは1週間後になります。

- 料金 2,550円～
- 定員 各5人
- 申込方法 電話にて申込み
- ところ・問い合わせ・申込先
きららガラス未来館
(☎ 88-0064)

健康エクササイズ教室

バランスボールを使った運動で代謝の良い体づくりを目指します。

- 対象 20歳以上の人
- とき 毎月第2・第4火曜日
13:30～15:00
- 講師 馬田 義子
(ウォーキングインストラクター)
- 受講料 月額2,000円
- 定員 20人(先着順)
- 持参するもの
ヨガマット、タオルなど
- 申込方法 電話にて申込み
- ところ・問い合わせ・申込先
きらら交流館 (☎ 88-0200)

【広告掲載欄】掲載についてのお問い合わせは総務課 (☎ 82-1148) まで。お得な割引もあります。

小野田小百合幼稚園

にこにこ広場

《平成24年度の予定表》

	1歳児	2～4歳児
	10:00～10:40 (9:50～受付)	11:00～12:00 (10:50～受付)
平日 1/18(金)	リトミック	運動遊び
2/22(金)	リトミック	リトミック

時間 1歳児グループ
10:00～10:40(9:50～受付)
2～4歳児グループ
11:00～12:00(10:50～受付)

場所 小野田小百合幼稚園 新館2階ホール

準備物 水筒・運動の出来る服装
(リトミック・運動遊びは着足でおこないます)

お問い合わせ 学校法人信愛学園 小野田小百合幼稚園
山陽小野田市北若山1280(若山公園隣接) TEL/FAX 0836-83-2101
ホームページ <http://www.10.ocn.ne.jp/~o-sayuri/>

3月26日(火)
10:00～11:30
(9:40～受付)

新聞あそび他
小百合幼稚園の先生と
楽しく遊びましょう!
対象年齢
0才児～4才児と
未就学児親子

お正月・節分遊び

- とき 1月20日(日) 10:00～
- 内容 鬼のお面作り, 凧作り, 木の実のアクセサリー作り, お手玉遊びなど
- 参加料 小学生以上 700円
小学生未満 600円

※軽食代を含みます。

- 定員 60人程度(先着順)
- 申込期限 1月15日(火)
- 申込方法
電話にて申込み(E-mailでも可)
- ところ・問い合わせ・申込先
竜王山公園オートキャンプ場
(☎ 89-0055)
camp@ryuo-zan.com

縄地ヶ鼻水仙まつり



- とき 3月2日(土) 10:00～
- ところ 縄地ヶ鼻公園

■俳句作品募集

水仙や縄地ヶ鼻公園の景色を詠んだ句を歓迎します。

- 応募資格
 - 一般の部 市内に在住, 在職, 在学の人, または市外に在住の山陽小野田市文化協会個人会員
 - 小学生の部 市内小学校児童
- 投句数 一般3句, 小学生1句
- 投句料 無料
- 季題等 有季(冬～春), 定型
- 応募期限 2月1日(金)
- 応募方法 高泊公民館, 市民館, 文化会館に備え付けの応募用紙に記入し提出
- 提出先 高泊公民館 (☎ 84-1500)
- 問い合わせ先 山陽小野田俳句協会 (☎ 74-8353 事務局 平原)



受章おめでとうございます！(敬称略)

◆社会福祉功労者

厚生労働大臣表彰 有馬 璨雄 真珠保育園園長

厚生労働大臣表彰 有好 晃子 民生委員・児童委員



宇部市と広報紙で情報を交換しています。

くすのきカントリーマラソン

【問い合わせ・申込先】くすのきカントリーマラソン
実行委員会事務局 (☎ 32-9600)

ゲストランナーに猫ひろしさんをお招きし開催します。

- とき 3月17日(日)
9:00～開会式
9:40～順次スタート
- ところ 万倉ふれあいセンター
(スタート・フィニッシュ)
- 申込期限 2月8日(金) (消印有効)



左がスマートフォン用,
右が携帯用です。

市民意見公募制度(パブリックコメント)意見を募集します

■総合計画基本計画改訂版(素案)

この基本計画改訂版は, 第一次山陽小野田市総合計画(平成20年度～平成29年度)の中間年度にあたり, 社会経済情勢の変化や基本計画の実施状況を踏まえ, 見直しを行ったものです。

- 募集期限 1月31日(木)
 - 意見を提出できる人 市内に在住する人, 市内に事務所(事業所)を有する個人・法人・団体, 市内に勤務または通学する人
 - 素案の閲覧場所 企画課, 山陽総合事務所地域活性化室, 南支所, 埴生支所, 公園通出張所, 厚陽出張所
- ※市ホームページにも掲載しています。

●意見の提出方法

郵送, FAX, 持参, E-mailで提出してください。(口頭および電話での受付はしません)また, 書面の様式は任意としますが, 住所, 氏名(ふりがな)または団体の名称, 代表者氏名, 事務所の所在地および電話番号を明記してください。(住所・氏名が公表されることはありません)

●意見等の公表

いただいた意見等については, 内容を検討し, 市としての考え方を示したうえで公表します。ただし, 賛否のみを記した意見, 当該計画に内容が合致しない意見, 住所・氏名等を記していない意見などは, 公表しないものとします。なお, 類似の意見は, まとめて公表することがあります。また, 提出された意見等に対する個別の回答はしません。

- 問い合わせ・意見の提出先 〒756-8601 山陽小野田市役所 企画課 (☎ 82-1130 FAX 83-2604) kikaku@city.sanyo-onoda.lg.jp

◎インフルエンザを予防しましょう

インフルエンザウイルスが猛威を振るう時期になりました。ちょっとした注意や習慣で感染を防いだり、感染の拡大を抑えることができます。次のことを参考にして、インフルエンザの感染を予防しましょう。



①ウイルスを洗い流す(手洗い)

帰宅時、食事前、咳やくしゃみで口を押さえた後、鼻をかんだ後などは、石けんを十分泡立てて、指先から手首まで丁寧に流水で洗い流しましょう。洗った後は清潔なタオルで十分水分を拭き取りましょう。



②ウイルスに接触しない(人混みを避ける)

流行時の不要な外出は避けましょう。



③ウイルスに負けない抵抗力をつける(体調管理)

十分な栄養、休養、睡眠を心がけましょう。



④ウイルスを死滅させる(温度・湿度に注意)

室内を閉め切ったままにせず、こまめに換気をしましょう。加湿器等で適度な温度と湿度を保ち、空気の乾燥を防ぎましょう。



⑤ウイルスへの免疫をつける(予防接種)

インフルエンザの予防接種を受けましょう。感染を100%予防することはできませんが、感染・発症しても重症化を防ぐことができます。



※感染を広げないために、「咳エチケット」を守り、ウイルスを含んだ咳やくしゃみのしぶきを撒き散らさないようにしましょう。

【乳児健康診査】

(母子健康手帳・乳児健康診査票持参)

●対象 生後1・3・7か月児

※各医療機関にお問い合わせのうえ、受診してください。

【1歳6か月児健康診査】

(母子健康手帳・健康診査票持参)

■小野田保健センター

○とき 1月11日(金) 13:00～14:00

■保健センター

○とき 2月6日(水) 13:00～14:00

【3歳6か月児健康診査】

(母子健康手帳・健康診査票・尿持参)

■小野田保健センター

○とき 1月25日(金) 13:00～14:00

【すくすくベビーサークル】

●対象 0歳～1歳3か月児とその母親

■保健センター

○とき 1月10日(木) 10:00～11:30

○テーマ 軍手人形

■小野田保健センター

○とき 1月17日(木) 10:00～11:30

○テーマ 節分

【すくすく相談】

(母子健康手帳持参)

●対象 乳幼児とその保護者

●内容 乳幼児の身体測定、育児相談、栄養相談

■保健センター

○とき 1月10日(木) 9:30～11:15

■小野田保健センター

○とき 1月17日(木) 9:30～11:15

【マタニティスクール】 WEB

●対象 妊婦とその夫(3日・17日), 妊婦(25日)

●とき 2月3日(日) 9:30～12:00

2月17日(日) 9:30～13:00

2月25日(月) 9:30～11:30

●ところ 保健センター(3日・17日)
小野田保健センター(25日)

※1週間前までに保健センターに申し込んでください。

休日や平日夜間に急に体の具合が悪くなったら…？ 次の医療機関で受診できます。

山陽小野田市急患診療所 【一次診療所】 旭町(小野田保健センター併設) ☎ 84-3632	内 容	開設日	受付時間
	平日夜間 内科(高校生以上)	月～金(祝日を除く)	19:00～22:30
	小児科休日 小児科	日曜日・祝日	9:00～12:00 13:00～17:00

休日応急 担当医	小野田市医師会 (9:00～17:00)		厚狭郡医師会 (9:00～17:00)
	内 科	外 科	
▶ 1/ 6(日)	山陽小野田市民病院 旭町 ☎ 83-2355	山陽小野田市民病院 旭町 ☎ 83-2355	あさひクリニック 殿町三 ☎ 71-0148
▶ 1/13(日)	西村内科医院 西高泊 ☎ 84-6080	岡野整形外科クリニック 西高泊 ☎ 83-0062	てらい内科クリニック 末益 ☎ 71-0022
▶ 1/14(祝)	山陽小野田市民病院 旭町 ☎ 83-2355	山陽小野田市民病院 旭町 ☎ 83-2355	厚狭セントヒル泌尿器科 今市 ☎ 71-2111
▶ 1/20(日)	長沢病院 中央一丁目 ☎ 83-3000	山口労災病院 南中川町 ☎ 83-2881	原田外科医院 森本 ☎ 76-3121
▶ 1/27(日)	はりま内科胃腸科 目出 ☎ 83-2425	瀬戸病院 稲荷町 ☎ 83-2292	久保整形外科医院 常盤町 ☎ 72-1711
▶ 2/ 3(日)	山口労災病院 南中川町 ☎ 83-2881	山口労災病院 南中川町 ☎ 83-2881	吉武内科クリニック 加藤上 ☎ 73-0095

【介護者の集い】

日ごろの介護についての悩みや疑問などを一緒に話し合ってみませんか。

※送迎については、社会福祉協議会(☎ 83-2344)にご相談ください。

- とき 1月21日(月) 13:30～15:00
- ところ 中央福祉センター

【健康体操】

■出合公民館

○とき 1月17日(木) 9:30～11:00

○内容 健康チェック, SOSおきよう体操, はつらつ山口健康体操など

※健康手帳, 運動のできる服装, 水分補給の水やお茶をご用意ください。

【がん検診はお済みですか?】

今年度のがん検診は1月31日(木)までです。市内の医療機関で実施しています。まだ受診していない人はお急ぎください。

※事前に医療機関にお問い合わせください。

※詳しくは、広報「さんようおのだ」12月1日号12ページをご覧ください。

【健康相談】

●内容

測定(血圧・体脂肪率・塩分濃度), 健診結果説明, 栄養相談, 尿検査, 禁煙相談

■小野田保健センター

○とき 1月10日(木) 9:30～11:30

■保健センター

○とき 1月17日(木) 9:30～11:30

【高齢者インフルエンザ予防接種】

●対象

- ① 65歳以上の人
- ② 60歳以上65歳未満の心臓, 腎臓, 呼吸器機能または免疫機能に障がいがある人(対象となる診断基準あり)

※いずれも本人が接種を希望する場合があります。

●接種期限 2月28日(木)

●接種医療機関 近隣の医療機関

※かかりつけ医にご相談ください。

●費用 1,260円(1回のみ)

※生活保護受給者証をお持ちの人は無料です。



心を育む道徳教育

「やまぐちっ子の心を育む道徳教育」推進校となっている小野田小学校では、道徳教育の充実を図ることで豊かな心を育もうと、日々の実践に取り組んでいます。

道徳の授業後には、「今までごみが落ちていても見て見ぬふりをしていたけど、今度から自分の周り以外に落ちているごみも拾おうと思いました」など、自分の生活を見つめ直す感想が聞かれます。

11月20日には、小野田小学校を会場に、100人以上の小中学校教員が参加し、「道徳授業セミナー」が開かれました。公開された2年、4年、6年の授業について熱心な協議が行われ、有意義な研修会となりました。



▲2年生の授業風景



▲授業後の協議会

【問い合わせ先】学校教育課 (☎82-1201)

観光ガイド 山陽小野田 検定クイズ

“第2回山陽小野田観光検定”を秋に実施します

今年も昨年に引き続き、山陽小野田観光協会主催により観光検定を実施する予定です。練習問題として2月1日号から毎月1日号のこのコーナーに検定クイズを掲載していきますので挑戦してみてください。

また、観光検定の教科書として市内の観光情報をひとつにまとめた冊子「山陽小野田観光検定ガイドブック」を市内各所で発売しています。ガイドブックを片手に新たな発見を求めて本市の魅力ある観光地に出かけてみませんか。



◆販売価格 500円

◆主な内容 山陽小野田市基礎

知識、観光情報、指定文化財・登録文化財、文化財マップ、厚狭毛利家年表、こぼれ話など全70ページ

◆販売場所 商工労働観光課、山陽総合事務所地域活性化室、南支所、埴生支所、公園通出張所、各公民館、文化会館、歴史民俗資料館、きらら交流館、小野田商工会議所、山陽商工会議所、天然温泉みちしお、西海食品株式会社、良文堂書店、佐々木書店、龍遊館

山陽小野田観光協会 (商工労働観光課内 ☎82-1313)

市民病院 ニュース

Vol.56



■ 外来患者等一般駐車場を整備しました

新市民病院建設のため整備していた外来患者等一般駐車場が完成し、12月4日から供用を開始しました。約110台の駐車が可能で、今後、新市民病院建設に伴い、みなさんには何かとご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。※新市民病院概要等の詳細は、市ホームページをご覧ください。



▲新市民病院イメージ

■ 臨時職員を募集しています

◎職種 正看護師 ◎勤務内容 病棟勤務 (交替制勤務有り)

※詳しくはお問い合わせください。

山陽小野田市民病院 ☎83-2355 <http://www.city.sanyo-onoda.lg.jp/site/shiminbyoin/>



【まち再発見 66】

鴨橋

JR厚狭駅在来線口から商店街を東に行くと、厚狭川を渡る鴨橋があります。古くから交通の要衝として利用され、付近には豊臣秀吉が九州に出陣するとき立ち寄ったとされる枕流亭や旧山陽道沿いに宿場や商店が立ち並んだ厚狭市もあつたとされ、歴史的にも興味深い場所と言えます。

その昔、少し下流の位置に水量の少ない時期だけ板の橋が架けられていましたが、明治4年に常設の橋が架けられ、鴨神社にちなんで「鴨橋」と名付けられました。現在のコンクリート製の橋は昭和2年に架けられましたが、このたび川幅の拡幅工事に伴い、水害に強い橋にするため今年から架け替え工事が始まることになりました。

以前は橋げたの周りで子どもたちが泳いだり、魚釣りしたりする姿を見ることができ、最近では鯉に餌を与える人の姿もよく見かけるなど、鴨橋は86年間もの永きにわたって人々に親しまれてきました。現在の鴨橋がなくなるのは少し寂しい感もありますが、橋を利用してきた私たちの記憶には永く残ることでしょう。

今月のおすすめ料理

「れんこんといりこの揚げがらめ」

～おせちの食材をアレンジして～



材料（4人分）

れんこん	300g	塩昆布	8g
にんじん(金時にんじん可)	40g	みりん	10cc
いりこ	20g ※10匹で4g程度	揚げ油	少々

【1人分栄養価】

エネルギー 153kcal / たんぱく質 5.0g / 脂質 8.4g / 塩分 0.7g

- 作り方
- ①れんこんは皮をむき、乱切りにして水にさらし、ざるにあけてキッチンペーパーで水気をとる。
 - ②にんじんは皮をむき、斜め薄切りにして千切りにする。
 - ③揚げ油を180度に熱し、①のれんこんを素揚げする。
 - ④同じ油でいりこをカリッとするまで揚げる。
 - ⑤ボウルに塩昆布とみりんを合わせ、②④を加えて混ぜる。熱いうちに③を加え、からめて器に盛る。

■保健センター監修 ■山陽小野田市食生活改善推進協議会（赤崎校区担当）

食事バランスガイドとは？

1日に「何を」「どれだけ」食べたらよいかという目安を、コマのイラストで示したものです。それぞれの食品グループ量の単位は「つ(SV)」で表します。今回の料理は「副菜1つ」に該当します。



食事バランスガイド

みなさんの暮らしを守ります！



こちら消防 119

1月17日は「防災とボランティアの日」

「防災とボランティアの日」は、平成7年1月17日に発生した「阪神・淡路大震災」を契機に定められたものです。



この「防災とボランティアの日」の時期に合わせて、消防では被災地に派遣する「緊急消防援助隊員」の非常招集訓練を毎年実施しています。

平成23年3月11日の「東日本大震災」で多くの地域が被害を受けたのは記憶に新しいところですが、現在もなお復興に向け多くの人々がボランティア活動を行っています。ボランティアは「手伝いたい」「参加したい」という気持ちがあれば誰でも参加できるものです。大切なことは無理をせずに自分のできることから始めることです。

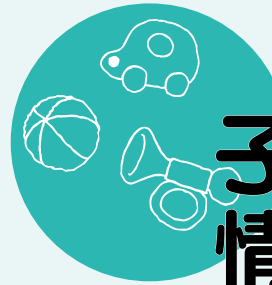
また災害救援や復興支援だけでなく、平時の予防や訓練、防災意識の啓発など、防災ボランティアには、様々なものがあります。

みんなで
考えよう！



みなさんもこの機会に災害時の対応やボランティア活動について考えてみませんか。「みんなのまちはみんなで守ろう」を合い言葉に、「災害に強いまち」をつくりましょう。

宇部・山陽小野田消防局警防課 (☎ 21-6113)



子育て 情報ナビ

児童手当

中学校修了前までの児童を養育している人に手当を支給します。



◎支給月額（一人あたり）

3歳未満 15,000円

※3歳以降は、金額が変わります。また、所得制限を超えた場合は、児童の年齢に関係なく5,000円となります。

◎申請方法

印判、申請者の健康保険証、申請者名義の口座番号の分かるものを持参し、認定請求の手続きをしてください。誕生日や転入日の翌日から15日以内に手続きをすれば、翌月分から支給となります。

◎申請場所

こども福祉課、山陽総合事務所市民窓口課、南支所、埴生支所、公園通出張所

乳幼児医療費助成

小学校就学前までの乳幼児の医療費を助成します。ただし、所得制限があります。

◎助成内容 保険診療（通院・入院・調剤）の自己負担分

◎申請に必要なもの 印判、乳幼児の健康保険証、所得課税証明書（転入者のみ）

◎申請場所 こども福祉課、山陽総合事務所市民窓口課、埴生支所

赤ちゃんと生まれたときの手当・助成制度

こども福祉課 (☎ 82-1175)



【問い合わせ先】
環境課 ☎ 82-1143

■白色トレイの出し方

肉、魚、惣菜、野菜、果物などの包装に使用されている白色トレイは「発泡スチロール・白色トレイの日」に、中身の見える袋に入れて出してください。発泡スチロール製のトレイは、手で簡単に割れて、つまようじが簡単に刺さります。

- 汚れを落とし乾かしてから出す
- トレイについているラップやラベルは取り除いてから出す
- 色柄トレイ、電子レンジに使える容器、カップラーメンや納豆の容器は「燃やせるごみの日」に出す

資源ごみ売却収入	11月分	3,646,955円	平成24年度累計	32,759,355円
指定ごみ袋手数料収入		1,603,609円		12,296,446円

1月 困りごと・悩みごとの相談に応じています。
相談は、お住まいの地区にかかわらずどの会場でも受けられます。

相談名	ところ	問い合わせ先	とき
▶ 司法書士による法律相談	生活安全課	☎ 82-1133	21日(月) 9:00~11:00 ※8:40~8:50受付・抽選 (定員10人・先着順ではありません)
▶ 弁護士による法律相談	生活安全課	☎ 82-1133	28日(月) 13:00~16:30 ※12:20~12:30受付・抽選 (定員10人・先着順ではありません)
▶ 心の健康相談	生活安全課	☎ 82-1133	9日(水) 9:00~12:00
▶ 行政相談	山陽総合福祉センター 生活安全課	☎ 0570-090110 (山口行政評価事務所)	9日(水) 10:00~12:00 16日(水) 10:00~12:00
▶ 人権相談	人権・男女共同参画室 山陽総合福祉センター	☎ 82-1137 (人権・男女共同参画室)	8日(火) 9:30~12:00 9日(水) 9:30~12:00
▶ 心配ごと相談	赤崎公民館 高千帆福祉会館 山陽総合福祉センター 埴生公民館 厚陽公民館	☎ 81-0050 (社会福祉協議会)	7日(月)・25日(金) 9:00~12:00 7日(月)・25日(金) 9:00~12:00 9日(水)・23日(水) 9:00~12:00 16日(水) 9:00~12:00 30日(水) 9:00~12:00
▶ 福祉まるごと相談	中央図書館	☎ 81-0050 (社会福祉協議会)	11日(金) 13:00~17:00
▶ 家庭児童相談	こども福祉課	☎ 82-1175	毎週月~金曜 8:30~17:15 ※平日夜間・土・日・祝日は 中央児童相談所(☎083-922-7511)で受付
▶ 教育相談	小野田児童館 2階 山陽総合事務所 3階	☎ 84-5321 ☎ 71-1681	毎週月曜 14:00~16:00 ※心の支援室(☎82-1188)で予約を受け付けて いますが、当日直接来られても構いません。
▶ 交通事故相談	厚狭幹部交番	☎ 72-0110	毎週月・水・木曜 9:00~15:00※要電話予約
▶ 市民相談	生活安全課	☎ 82-1133	毎週月~金曜 8:30~17:15(祝日を除く)
▶ 消費相談	消費生活センター	☎ 82-1139	毎週月~金曜 8:30~17:15(祝日を除く)
▶ 弁護士による消費生活相談	消費生活センター	☎ 82-1139	23日(水) 13:00~17:00 ※事前に消費生活センターで予約(定員8人・先着順) 相談日の翌日から次回相談を受付
▶ 福祉相談	中央福祉センター 山陽総合福祉センター	☎ 83-2050 ☎ 72-1813	毎週月~金曜 8:30~17:15(祝日を除く)

1月10日は 110番の日

~大変だ! でもあせらずに 110番~

110番は、「今、事件が起きた」「今、事故が発生した」など、警察官に一刻も早くきて欲しいときにかける「緊急通報」のためのダイヤルです。警察官が必要な内容を順番にお尋ねしますので、落ち着いて答えてください。相談等は山陽小野田警察署(☎84-0110)または警察相談電話(#9110)までお願いします。

☎ 山陽小野田警察署(☎84-0110)



携帯電話から 110番するときの注意

- ① 警察官を現場に急行させるため、現場の住所や近くの目標物を正しく伝える
- ② 移動しながら通話せず、安全な場所に止まってから通報する



ヤングテレホンさんようおのだ

☎ 84-2000

受付日時/毎週(月)~(金) 8時30分~17時(土・日・祝日は留守番電話で対応します) ✉ youngtel@city.sanyo-onoda.lg.jp

気軽にご相談ください(いじめ、不登校、友人関係、家族関係、性の悩み、子育て等)

さんようおのだ 1月のカレンダー



カレンダー内の記号 ◇…相談日 ♥…健康だより ♪…イベント
 ○…その他 回…今号の掲載ページ 🧑: 山陽オート本場開催日 外: 場外発売

平成25年 消防出初式 1/6 9:30 ~ 市民館周辺 今年も安心・安全なまちを 木遣・はしご乗り披露・観閲行進・鈴割り演技など							1祝	2水	3木	4金	5土
6日	7月	8火	9水	10木	11金	12土					
13日	14祝	15火	16水	17木	18金	19土					
20日	21月	22火	23水	24木	25金	26土					
27日	28月	29火	30水	31木	1金	2土					
3日	4月	5火	6水	7木							

pick up!

～一生に一度の思い出～
平成25年 成人式

とき 1月13日(日) 14:00 ~ (受付 13:00 ~)

ところ 文化会館

※案内状を持参してください。
 ※会場周辺の渋滞が予想されますのでお早めにお越しください。また、駐車場に限りがありますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。

☎ 社会教育課 (☎ 82-1203)

pick up!

第4回 **やまぐち名産品フェア**

とき 1月18日(金)～20日(日) 10:00～18:00 (20日は17:00まで)

ところ おのだサンパーク

山陽小野田市や山口県、姉妹都市の秩父市などの名産品・特産品が一堂に集まり、人気のB級グルメも出店します。

おいしい! 楽しい! グルメ満載!

☎ 山陽小野田観光協会(商工労働観光課内) ☎ 82-1313